

郡市医師会長プロフィール



北見医師会

古屋 聖児 先生

今年4月北見医師会総会で、古屋聖児先生が5代目の医師会長に満場一致で選出されました。新会長は所信表明で、「会員のための、市民に信頼される存在感のある医師会の創出」をスローガンに、6項目の事業方針を決め、実現に努力すると決意を述べられました。

先生は昭和17年生、昭和42年札幌医科大学医学部卒、北見日赤病院泌尿器科を経て昭和59年古屋医院、昭和61年古屋病院を開設され現在に至っております。

先生は研究が趣味とあってよく、大学時代約30編、開業後約50数編の論文を発表されて

います。100編を目標にしているそうです。

平成16年10月「北見医師会治験審査（倫理）委員会（IRB）」を立上げ、地方における小規模施設の治験参加、自主臨床研究の審査等を可能にされました。また、北見工大と医・歯・薬・獣医師との相互の研究協力、交流を目的とした、「北見医工連携研究会」も先生が中心となり立上げ、現在も活発な活動を行っております。

ゴルフのハンデはシングルで、北見カントリーの理事長、兼会長であり、囲碁5段で日本基院北見支部長を長く努められておりました。

医師会のみならず広く一般の方々に信頼されており、今後の困難な医師会活動をリーダーシップをもって引っ張っていかれると確信しております。

（北見医師会副会長 高橋謙之祐）

お知らせ

独立行政法人 福祉医療機構 — 開業医継承支援事業のご案内 —

独立行政法人 福祉医療機構（旧社会福祉・医療事業団）は、継続的な地域医療の確保に資するため、平成元年度から高齢等の事情により引退を考えているものの後継者がいない開業医（譲渡希望医）に開業希望医を紹介し、一般診療所の存続を支援する「開業医継承支援事業」を実施しております。

この事業は都市部を中心に行って参りましたが、平成11年4月から対象地域を全国に拡大し、現在に至っております。

なお、この事業を利用して譲渡希望医および開業希望医の紹介を受けようとする場合は、あらかじめ機構に登録しておく必要

◇ 医業経営・福利厚生部 ◇

があり、当医師会でもパンフレットを用意していますが、詳しくは独立行政法人 福祉医療機構企画指導部経営指導課へお問い合わせください。

独立行政法人 福祉医療機構本部
〒105-8486 東京都港区虎ノ門4-3-13
秀和神谷町ビル9階
企画指導部 経営指導課
TEL：03-3438-9932
FAX：03-3438-0371
ホームページアドレス
<http://www.wam.go.jp>
E-mail:kaigyuu@wam.go.jp